



春季体育大会

4月26日(金)、春季体育大会を行いました。種目はミニバレーボールで、今年度はリーグ戦による勝敗数で総合順位を競いました。どの試合も白熱した展開でした。得失点差による僅差で3年生のチームが優勝しましたが、1・2年生も健闘しました。



クリーン作戦実施

5月8日(水)午後、全校生徒によるクリーン作戦に取り組みました。これは生徒が日頃利用している蘭越駅、及び国道・町道そして校舎周辺の清掃とゴミ拾いを行うことで、美化意識と社会参加意識を向上させる目的のもと行われています。今年は例年より早め5月の実施となりました。



生徒は黙々と清掃やゴミ拾

高体連・高野連壮行会

いに取り組みました。通りがかかった町民の方に声をかけていただいたりしながら、生徒は日頃の感謝を込めて一生懸命頑張りました。

5月10日(金)、高体連・高野連に出場する、バドミントン部と野球部の壮行会が行われました。キャプテンから大会に向けての目標が述べられ、全校生徒から応援の拍手が送られました。



3年生 保育所訪問

5月21日(火)、3年生の家庭

科「子ども文化」の授業で保育所を訪問し校外学習を行いました。生徒は自分たちが作った貼り絵をプレゼントした後、ねんど遊びや絵本の読み聞かせをしながら、子どもたちと交流を深めました。

1年生 宿泊研修

5月22日(水)～24日(金)の2泊3日、森町の「ネイパル森」へ宿泊研修に行ってきました。屋内ではコミュニケーション・シントレーニング、七宝焼き、屋外でパークゴルフやサイクラリ、野外炊飯などを行いました。研修を通して、協調性を高めることが出来ました。



2・3年生 遠足

5月24日(金)、2・3年生は、尻別川でのラフティングを体験する遠足に行きました。



北海道ライオンアドベンチャースタッフの方々の指導の下、生徒たちは思い思いにラフティングを楽しみました。



蘭越高校生国際交流事業報告

蘭越高校では、平成6年度より国際交流事業を行っています。

今年も2名の生徒が3月9日から10日間、ニュージーランドへ行き、ラザフォードカレッジでの授業参加やホームステイなど、異文化体験をしました。

今回参加した生徒の感想をご紹介します。

ニュージーランド訪問報告

北海道蘭越高等学校

2年A組 中林 真優

私は3月9日から3月19日までの11日間、ニュージーランドに行ってきました。

9日に日本を出発し、10日の現地時間9時ごろに到着しました。それからオークランド博物館やミッシヨンベイ周辺などを観光し、15時ごろにホームステイ先へ向かいました。

初めてホームステイ先に



行ったときはとても緊張しましたが、ホストファミリーが温かい緑茶を淹れてくれて、飲んでいる内に緊張が解けました。



11日から15日までは、Rutherford College（ラザフォードカレッジ）という学校に通いました。私は、ホームステイシスターのAmeliaとSandyと一緒に徒歩で通学しました。坂道や複雑な道が多かったので、とても疲れました。



学校の授業では、「バディ」という学校生活の手助けをしてくれる人と一緒に行動しました。私のバディは明るくて面白い子でした。一緒に昼食をとっている時がとても楽しかったです。

学校が終わった後、ホーム

ムステイ先に帰ってきてからは、ホストマザーと一緒にクイズ番組やテニスの試合などをテレビで見っていました。私は家でよくクイズ番組を見るので、日本のクイズ番組と比較して見るのが楽しかったです。また、ホストマザーが、「お気に入りの日本のテニスプレイヤーがいる」と言って、錦織選手を調べて見せてくれました。



最初は不安でいっぱいでしたが、最終日には「帰りたくない」と思えるほど充実した国際交流でした。ホストファミリーと別れるときには、私を抱きし

めてくれて、車から見えなくなるまでずっと手を振ってくれて、少し泣いてしまいました。

私はこの国際交流を通して、もっと英語を学びたいと思いました。これらの経験を、普段の学校生活や資格取得など、これからの自分の将来に繋げていきます。



最後になります。私がこのような貴重な経験をすることができたのは、町長はじめ、町の皆様の支援のおかげです。本当にありがとうございました。